交換留学説明会

2026年10月8日（木）18:30-20:30

本資料のHP掲載について

東北大学 グローバルラーニングセンター
GLOBAL LEARNING CENTER, TOHOKU UNIVERSITY

Tohoku University | Global Network | Site Map
お問い合わせ | 申請フォーム
English | 日本語 | Google™ Custom Search

グローバル人材になるには | 語学学習 | 留学準備 | 海外留学 | お知らせ・イベント | 当センターについて

交換留学

東北大学と学術交流協定を結ぶ海外の大学等で、1～2学期間滞在し、
現地の学生と共に授業履修・研究できるプログラムです。



TOP ＞ 東北大学から世界へ ＞ 海外留学 ＞ 交換留学

プログラム概要 | 留学先大学・機関 | 応募条件 | 経験者の体験談

2026年度2次募集の応募方法はこちらから

交換留学説明会動画・資料（2026年5月11日開催）

URL : https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/studyabroad/all/

本日の予定

- 交換留学
  - ✓ 交換留学の概要
  - ✓ 2027年度1次募集（大学間）応募方法
  - ✓ 地域別留学先の特徴
  - ✓ 留学準備に関する情報
  - ✓ 質疑応答
  - ✓ 留学体験談報告、留学経験者との交流



１学期または１年間、

東北大学の協定校へ留学（大学間＆部局間）

留学先選択の幅は最も広い

大学間 ： **38**ヶ国・地域　**245**機関
（2026年9月現在）

GE3加盟校：**23**ヶ国・地域　**63**機関
（2026年9月現在）

部局間：**60**ヶ国・地域　**506**機関
（2026年9月現在）

応募手続き

大学間
GE3加盟校 → グローバルラーニングセンター

部局間 →各学部・研究科

交換留学の実現に必要なのは計画性

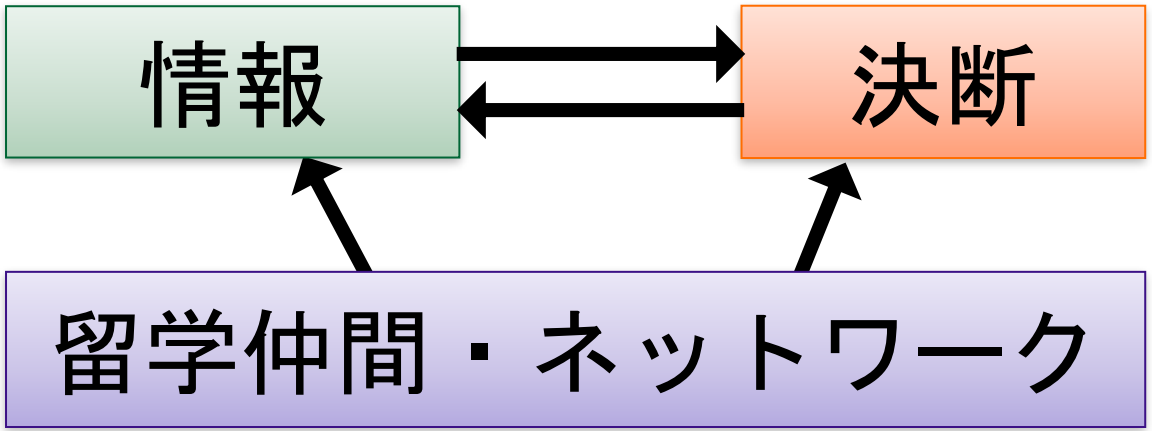
留学実現の３要素

1. 留学に必要な語学力
2. 留学の資金
3. 卒業までの履修計画

＋

- **留学の目的**
（なぜ留学するのか）
- **留学の目標**
（留学を通して何を達成したいのか）

留学の実現を左右するのは「情報」！



交換留学を実現するために、確認しておきたい3つのこと

1. 成績条件
   - ✓ 現在の成績で応募できるか。
2. 単位互換
   - ✓ 留学先で取得した単位をどのように認定するか。
3. 留学先の選択肢
   - ✓ 自分の目的・目標を実現できる大学はどこか。

準備の進め方：交換留学

		具体的なＴｏＤｏ	相談先
関心を持ったら	～学内応募半年前※1 ●応募することを決断する ●留学準備の全体像を把握する ●留学情報の収集方法・情報源を把握する ●困った時の相談先を把握する	□ 留学について経験者に相談 □ 何から検討したらよいか相談 □ 必要な手続き等を確認 □ 語学試験を受検し、自分の語学力を確認	GCS GLC教員アドバイジング GLCウェブサイト
情報収集	～学内応募約3か月前 ●留学時期を決める ●留学先の検討を始める	□ 留学全体に関する相談 □ 単位互換・卒業に関する相談 □ 応募・奨学金に関する相談 □ 留学と就職活動に関する相談 □ 応募要件を確認し、語学試験を受検する	GLC教員アドバイジング 所属部局 留学生課・所属部局 キャリア支援センター
留学先選定	～学内応募約1か月前 ●留学先を決定する ※複数候補を挙げることを推奨します ●留学先での履修や生活について調べる ●応募書類の作成を開始する	□ 協定校一覧、留学先HPで応募条件を満たしていることを確認 □ 履修希望科目が留学時に開講されないこともあるので バックアッププランの検討 □ 実際の現地での生活の様子を留学経験者に聞く	GLCウェブサイト GLC教員アドバイジング GCS
出願準備	留学開始約1年前 ●応募書類を作成し、提出する	□ 応募締切を確認する □ 募集要項含め各種書類の確認 □ 協定校一覧、留学先HPで応募条件を満たしていることを再度確認 □ 応募書類を準備する※2	所属部局 GLCウェブサイト・留学生課 GCS

※上記は主に交換留学を想定して作成しておりますが、その他の長期留学（COLABS等）でも参考になる情報がありますので、ご活用ください。
※1:派遣先によって異なりますが、留学開始の約1年前に学内応募をし、半年ほど前に協定校へ申請をします。どちらにも合格した場合に、交換留学生としての派遣が実現します。
※2: 応募書類の準備について、GCSに添削をしてもらうことは可能ですが、学内審査での合格を確約するものではございません。

2027年度1次募集（大学間）
応募方法

留学生課海外留学係

大学間学術交流協定校への交換留学

- ◆対象部局：全学部・研究科
- ◆対象者：正規学生
- ◆派遣期間：1～2学期間（1年未満）
- ◆募集時期：夏・秋期出発（１次募集）⇒前年の10～11月頃
  冬・春期出発（２次募集）⇒ 前年の5～6月頃
- ◆奨学金：グローバル萩海外留学奨励賞、
  JASSO海外留学支援制度等の奨学金の可能性あり

現在募集中！

申請から実際に渡航するまで**通常1年程度**
かかるので、早めの準備・計画が必要です！
やむを得ない理由を除き、
合格してからの辞退はできません。

選考基準

以下の３項目を均等に評価し、総合的に判断します。

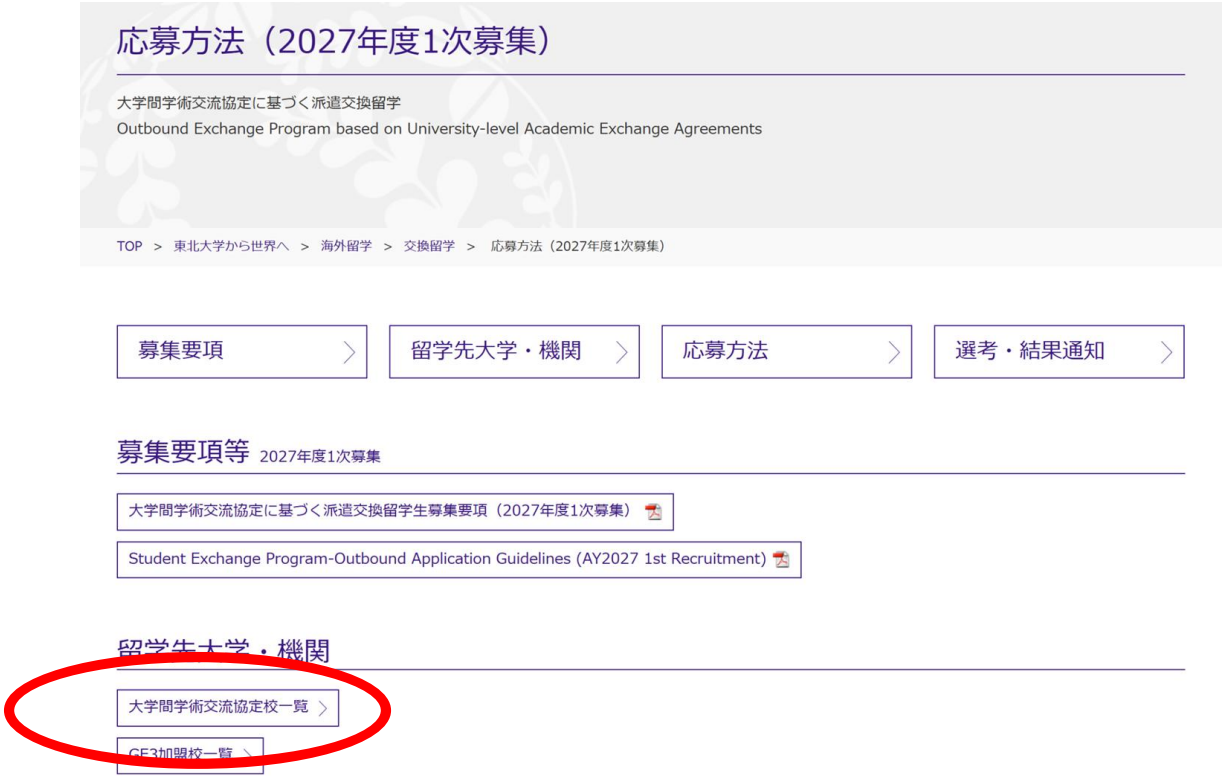
◆語学力
取得後１年以内の TOEFL ITP®, TOEFL iBT®, IELTS, Duolingo English Test (TOEIC、英検は受け付けません)、またはその他の指導言語の語学証明書

◆学業成績

◆留学の目的及び留学の目標と計画

語学要件

まずはじめに、留学希望大学の語学要件を確認してください。
グローバルラーニングセンター内、交換留学のHPに掲載している
「大学間学術交流協定校一覧」を参照してください。
※応募前に必ずご自身で留学希望大学の交換留学のHP等もご確認ください。
(https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/studyabroad/all/application_2027_1/)



語学要件

掲載のスプレッドシートの語学要件に「学内要件」のみ記載の場合は応募までに以下の基準を満たしていれば申請が可能。

※2027年(1次募集)向けの応募要件になります。
※学内応募時までに以下の語学要件を満たす必要があります。

【留学希望大学等における指導言語が**英語**の場合】
TOEFL ITP® 500, TOEFL iBT® 61, IELTS 5.5又はDuolingo English Test 95以上のスコアを2025年10月1日以降に取得していること。

【留学希望大学等における指導言語が**英語以外**の場合】
語学検定試験等により本学で本交換留学プログラム応募時の語学条件としての基準として定めた「ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）」に照らしA2相当以上を取得していること。

語学要件

掲載のスプレッドシートの語学要件に「留学希望先の大学のスコアの指定」がある場合は学内応募期限までに、その条件についても満たす必要があります。

例：「 TOEFL iBT® 80点」
　　「フランス語　CEFR B1レベル」等

書類作成時に重要なこと・ポイント

あなたの留学ストーリーを論理的に具体的に
プレゼンテーションする！

●留学の動機と目的
✓留学の動機：なぜ、留学しようと思ったのか。
✓留学の目的：留学が自身の将来のキャリア・人生設計において、どう重要なのか。

●留学の目標と計画
✓留学の目的を実現するための具体的な目標と計画が論理的に説明されているか。
✓留学の実現に向けて、どんな準備をしているのか。
✓派遣希望大学での状況を踏まえた現実的な計画を立てているか※。

※派遣希望大学で開講されている履修可能な科目、また本学における専門分野と派遣先大学での学習の関係性に言及しているか。

募集要項について

その他、応募に際しては、必ず募集要項の全てに目を通してください。



2027年度1次募集スケジュール

日時	応募に関する項目	注意事項
9月15日（火）	応募受付開始	
10月中旬（部局により異なる）	応募書類提出期限	留学希望大学は第5希望まで記入可 応募書類の提出先は**データ**で**所属部局担当係まで** **提出期限は所属部局担当係に要確認**
11月上旬	一次選考：書類審査	
11月17日（火）～19日（木）	二次選考：面接審査	**学務情報システム**にて面接日程を通知
12月上旬	学内選考合格者決定	結果は所属部局担当係より
12月上旬以降	希望大学への申請開始	

※上記と異なるスケジュールとなる場合有り

世界情勢・感染症等への対応

世界各国における情勢や感染症の感染拡大等の影響により、以下の場合があります。

1. 本学や派遣先大学が交換留学を中止する場合

2. 交換留学による海外渡航を許可する条件等に変更が生じる場合

3. 交換留学による海外渡航に必要となる手続きや提出書類が新たに生じる場合

交換留学参加における確認事項

- 渡航する国・地域の危険レベル並びに感染症危険レベルやそのリスクを理解し、保護者の承認を得たうえで派遣留学に参加すること。
- 交換留学の妨げとなる健康上の問題は渡航開始以前に解決すること。また、既往症などがある場合には医師の診断と判断に従うこと。
- 交換留学への参加が学修計画上必要であることを指導教員やアドバイザー教員が認めていること。
- 渡航期間中の災害、暴動、テロ、感染症・疫病の流行等などの不可抗力の事由等により、本学が派遣留学の中止・延期または帰国勧告を決定することがあるので、それらの事態が生じることを理解するとともに、本学の指示に速やかに応じること。
- 出発前までに海外旅行保険に加入すること。
- 渡航先の国・地域において、日本からの入国制限がなく、必要なビザが発行される等渡航可能な状況であること。また、渡航先の入国に際しての条件について対応可能であること。
- 所属する本学の学部・研究科が別途定める海外渡航に関する諸条件や指示がある場合、その内容に従うこと。

※確認事項は、今後変更となる可能性有り

地域別留学先大学の特徴

１．北米
２．欧州
３．北欧
４．アジア・オセアニア

グローバルラーニングセンター：地域担当アドバイザー

１．北米・特徴



国や大学の特徴：
① 総合大学が多い
② 場所にもよるが、多様性に富んだキャンパス
③ 語学条件あり

★ TOEFL ITP® で行ける大学
カリフォルニア大学、テンプル大学、ハワイ大学マノア校、ベイラー大学、ノースカロライナ大学シャーロット校等

★ TOEFL iBT® IELTS™のみ
カナダ全大学、メリーランド大学、パデュー大学、ワシントン大学、モンタナ大学等

TOEFL iBT®, IELTS™を受けておくと選択肢がグンと増えます！



工学部の学生はGE3もチェック！

1．北米：こんな人にお勧め

- 専門+英語力+コミュニケーション力を身に着けたい
- 共同研究・国際学会などでも物おじしない質疑応答力をつけたい
- 多様な価値観や物事へのアプローチの仕方を理解受容できるグローバル人材になりたい
- 活気あふれるキャンパスで多彩な活動にチャレンジしたい起業や大学院進学の準備をしたい







２．欧州・特徴



国や大学の特徴：
①大学にもよるが、英語開講科目もある
（例：ドイツ、フランスの大学の一部や大学院）
②講義、ディスカッション、プロジェクトなど、実践的な授業
③語学条件：指導言語により、語学要件や必要証明書の種類が異なる。







２．欧州：こんな人にお勧め

- 現地の言語を学びたい・現地の言葉で学びたい
- ヨーロッパの価値観を学んでみたい
- 国境を越えてヨーロッパの国々を体験したい

※非英語圏であるからこそお互い真剣に聞こうとする。
　　コミュニケーションしやすく、
　　友達を作りやすい。







３．北欧・特徴

国や大学の特徴：
①英語開講科目が多い
②キャンパス外でも英語が通じる環境
③語学条件：

【 TOEFL ITP® 500点（学内要件）で申請可能な大学】
ウーメオ大学、王立工科大学（KTH）、ウプサラ大学、
チャルマース工科大学、ストックホルム大学

【 変更が発生している大学】
オウル大学、タンペレ大学

３．北欧：こんな人にお勧め

- 教育や福祉、工学などについて英語で学びたい
- ディスカッション、グループワークを通して学びたい
- 英語が標準的に通じる環境で留学生活を送りたい





４．アジア-オセアニア・特徴

オセアニア：世界大学ランキングトップ校で学ぼう！

- メルボルン大学・オーストラリア国立大学・シドニー大学・ニューサウスウェルズ大学・マッコーリー大学の５校
- 開始時期は2月下旬と7月下旬。帰国は7月下旬、12月初旬。夏休みは12月～2月中旬。

アジア：アジアのトップ大学で学ぼう！

- 世界の成長センターである中国（多数）・インド（２校）
- ASEAN地域の発展をリードするシンガポール（2校）、タイ（8校）、マレーシア（1校）、インドネシア（6校）、　ベトナム（4校）、フィリピン（1校)
- 東アジアに位置し深い交流関係を築いてきた韓国（多数）、台湾（多数）、モンゴル（１校）
- 英語留学先として人気が高まりつつあるスリランカ（1校）
- それぞれの国によって文化、社会、言語が異なり多様

４．ｱｼﾞｱ-ｵｾｱﾆｱ：こんな人にお勧め

- 世界の成長センター アジアで学びたい
- 将来のキャリアを見据えた留学がしたい
- その国のトップ大学の学生と共に学び、刺激を受けたい





留学準備に関する情報

グローバルラーニングセンター

留学アドバイジング

グローバルラーニングセンターの教員による個人面談方式のアドバイジング。
→１回30分間。

要予約：グローバルラーニングセンターのHPを確認。

相談内容：留学プログラム、留学先、留学目的、期間や時期、現地での学習や生活について



月曜：髙松准教授
12:00～14:00
担当：欧州（北欧以外）



火曜：渡部教授
12:30～14:30
アジア・オセアニア
留学先未定の方



水曜：坂本特任准教授
11:00～13:00
欧州（北欧）



木曜：末松教授
11:00～13:00
もしくは別途相談
北米、その他



金曜：粕壁教授
12:00～14:00
自然科学系全般

※現在はオンラインや、アドバイザーによっては上記の時間外でも対応しています。まずはお問い合わせください。

グローバルラーニングセンターHP

「留学を考えている皆さんへ」ページ

東北大学の留学プログラム、留学に関する相談、留学費用、英語学習、留学体験談など、留学準備に役立つ情報をまとめています。



詳細はこちらよりご確認下さい

学内での国際交流

- 国際共修授業（英語による授業）を受講する
- 海外からの学生と交流する
- サマープログラムのボランティア
- 国際交流サークル・イベントに参加する
- SLA（ライティング・英会話など）
- IPLANET
- TUFSA
- TUSTEM

詳細は、グローバルラーニングセンターのHPを確認
https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/exchange/

東北大学グローバルキャンパスサポーター

交換留学等の留学経験を持ち、
これから留学をする東北大生を支援する学生サポーター

2026年度は19名で活動



Global Campus Supporter

世界へ羽ばたく、あなたと一緒に。

様々な学部・留学先

文学 4名	教育 1名	経済学 5名	農学 2名
工学 5名	理学 2名		

北米圏 6名	欧州圏 4名	北欧圏 7名	アジア 2名

GCSの活動

1

GCSカウンセリング／メンター紹介制度

行き先選び、目的探し、書類準備、英語学習…
学生目線であらゆる悩みの相談に乗ります！
留学経験者の先輩と皆さんをつなぐプラットフォームも運営中！

2

留学情報発信

メンバーによるnoteブログや、SNSで留学の経験談などを発信しています！役立つ留学情報満載！

3

イベント開催

国際交流イベント、留学とキャリアについて考えるイベントなど、
留学に関心のある皆さんに向けて様々なイベントを開催しています！

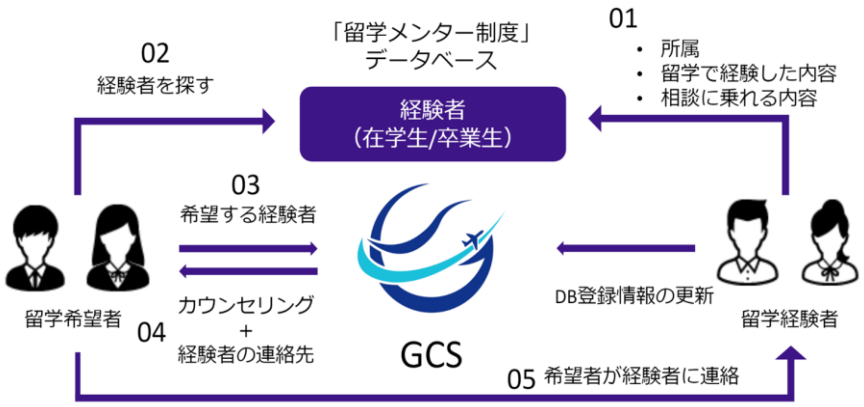
GCSカウンセリング／メンター制度

GCSカウンセリング



GCSメンバーと
留学を考えている東北大生が
1対1で対談。
留学経験者ならではの
アドバイスを提供しています。

メンター制度



留学経験のある東北大生・卒業生と留学中・留学を控えた東北大生とを繋げるプラットフォームの運営も行っています。

メンターは100名以上！

留学情報発信

GCS note

GCSメンバーが執筆するブログ。
留学生活のリアルから
語学学習のコツに至るまでなど、
留学経験者がホンネを綴ります！



note

留学情報発信

Instagram

イベント情報や留学紹介企画、
切り抜き動画まで！
最新のGCS情報を知りたいなら
とりあえずこれ！



@GCS_TOHOKU

留学情報発信

GCS 留学ラジオ

GCSが開催するオンラインイベント「留学ラジオ」のアーカイブをお届けします！



Spotifyでアーカイブを配信中！

Global Campus Supporter

イベント紹介

交換留学1次募集対策会
-書類添削編-

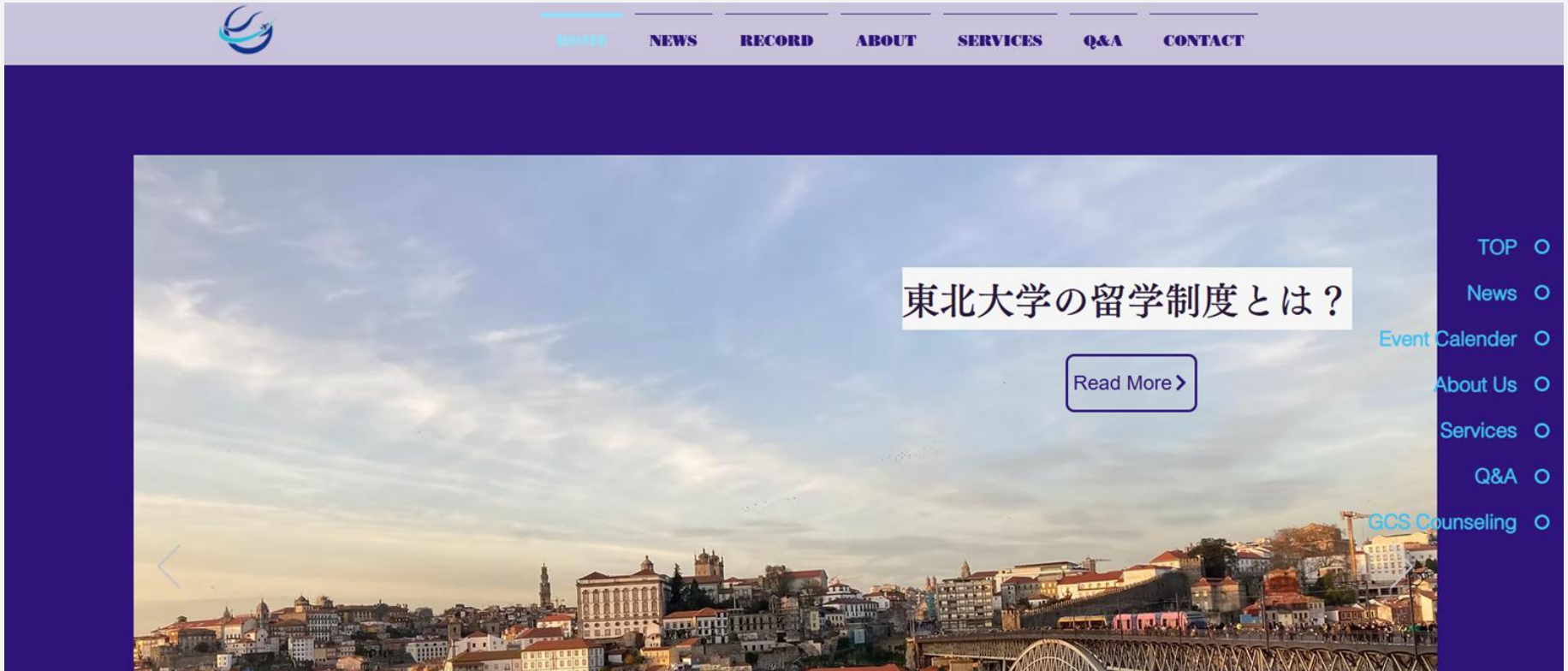
10月13日(火) 18:00～20:00
川内北キャンパス講義棟 A101

交換留学1次募集に向けて、
応募書類を書き始めている方も、
まだ悩み中の方も、
GCSメンバーと一緒に一歩踏み出してみませんか？



GCSホームページ

留学に関する疑問、まずはGCSの
ホームページで解決しましょう！！



公式LINEアカウント

イベント情報は
こちらから！

note

留学経験談は
こちらから！

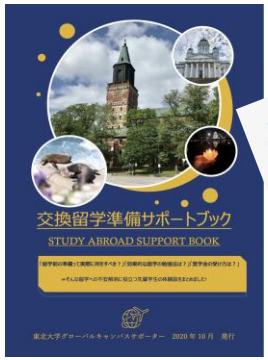
Spotify

留学ラジオのアーカイブはこちら

@gcs_tohoku

@gcs_tohoku

『交換留学準備サポートブック』





留学ロールモデル
紹介冊子『 Colorful 』





最新版が出来
上がりました
！

TOEFL ITP® , TOEFL iBT® & IELTS

英語を母国語としない人達を対象とした英語力測定試験で、英語圏大学で入学等の基準として使用されている。

※交換留学には各大学によって必要となるテストスコアが異なるため、要注意。

非公式	**TOEFL ITP®**	Institutional Test Program	**300～677**	**3,840円**	学内
公式	**TOEFL iBT®**	Internet Based Test	**0～120**	**USD195**	
公式	**IELTS**	International English Language Testing System	**0～9.0**	**29,700円**	
公式	**DET**	Duolingo English Test	**10～160**	**USD70**	

奨学金

留学対象の主な奨学金

- 日本学生支援機構 海外留学支援制度（JASSO奨学金）
- 東北大学基金グローバル萩海外留学奨励賞

【募集時期】 3月中旬～4月中旬（7～10月留学開始者）

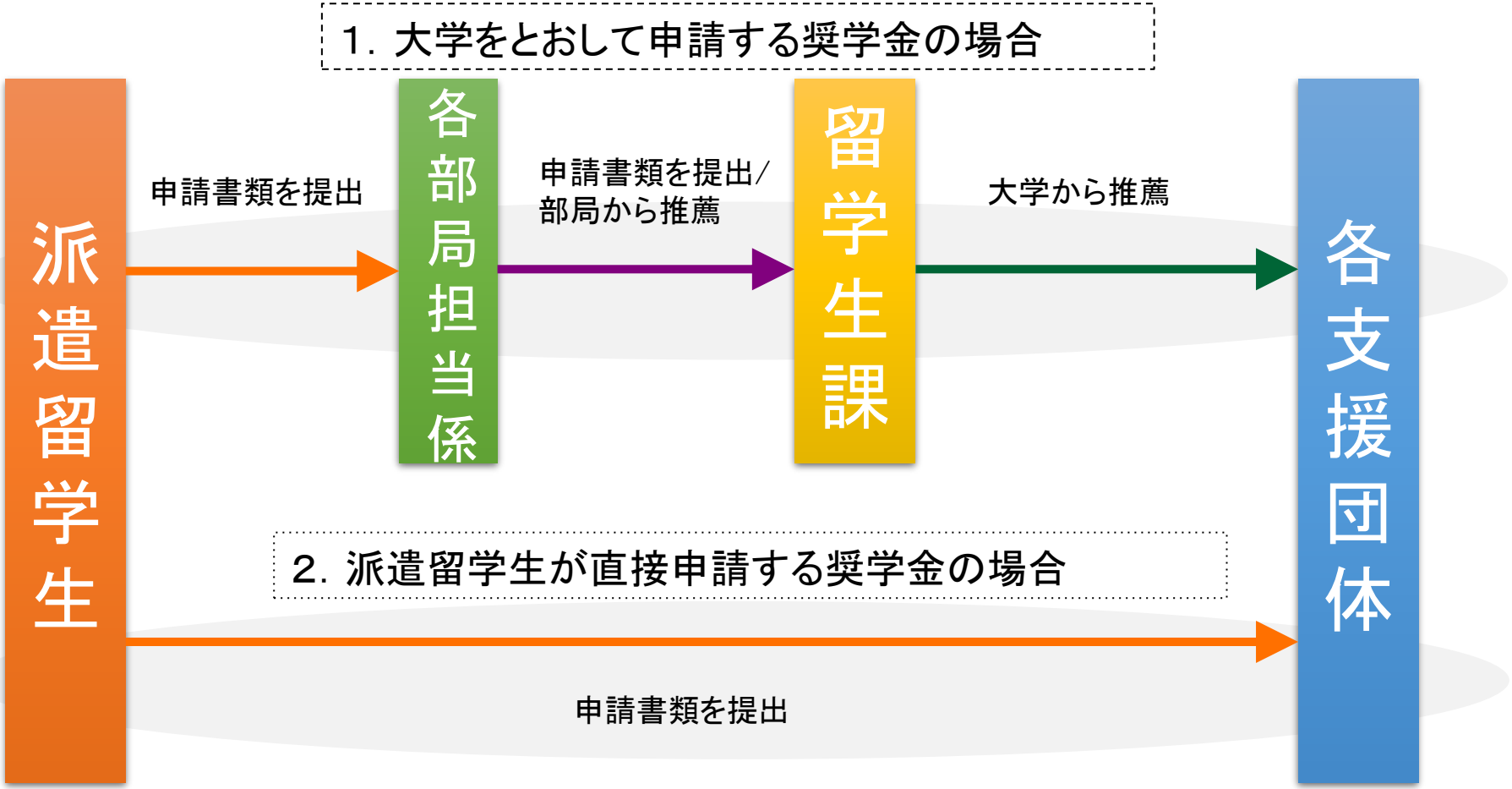
※JASSOが実施する国内の「第一種・第二種奨学金」（貸与型）との併給は可能です。

※JASSOが実施する「国内の給付奨学金」「海外留学支援制度（大学院学位取得型）」との併給は認められません。なお、留学期間中の給付を停止する場合は、本学の国内の奨学金（給付型）担当者を通じて、給付奨学金の支給を停止する手続きをしてください。また、海外留学支援制度の受給による停止の際は、留学前に復活の手続きについても、国内の奨学金（給付型）担当者を通じて確認してください。

※JASSOが実施する国内の給付奨学金などの留学中の取り扱いについての問い合わせ先
・学部1・2年生: 教育・学生支援部学生支援課経済支援係（shogaku@grp.tohoku.ac.jp）
・学部3年生以上: 所属部局の教務担当係

奨学金

一般的な申請方法



奨学金

1．情報収集

1）グローバルラーニングセンターHP

その他の奨学金

本学部局等の奨学金

学部・研究科によっては独自の奨学金を支給する場合があります。所属部局にご確認ください。

外部団体等による奨学金（学内で応募を受け付けるもの）

外部団体から本学に募集案内があった場合に、各部局の留学等担当係を通じてお知らせします。
本学からの推薦可能人数が予め決められている場合は、学内選考（書類・面接審査）を行う場合があります。
なお、複数の奨学金を併願する場合は、すべての奨学金の併給規定に抵触せず、採用後にすべて受給可能である場合に限り、併願を認めます。
このため、学内で応募を受け付ける奨学金のうち、「併給不可」と定められている奨学金については、原則として併願できません。
（ 最初に申し込んだ奨学金のみ応募可能とし、それ以降の奨学金は、学内での応募を受け付けません。）
なお、各奨学金の募集要項に「併願可」と記載されている場合であっても、本学の取扱い上、併給不可とされている奨学金については併願不可となります。奨学金への応募にあたっては、各奨学金の併給条件や支給期間等を事前に十分確認のうえ、慎重に検討してください。
※併願不可の対象となる奨学金は、制度変更等により変更となる場合があります。
※本学が申請の取りまとめを行わない奨学金にすでに採用されている場合であっても、本学が取りまとめを行う奨学金に採用された際に、双方の奨学金を併給可能である場合に限り、併願は可能です。

奨学金（一例）	対象	支援内容
業務スーパージャパンドリーム財団派遣留学奨学生	在籍する大学が認定する留学プログラムにより12 ヶ月以内の期間海外に留学する者 ※学部1年生を除く	月額は留学先国・地域によって異なる
TOMODACHI住友商事奨学金	アメリカの大学に1年間留学する学部生	180 万円を支給
トビタテ！留学JAPAN	28日以上1年以内の留学 ※過去に本奨学金で留学した学生の体験談はこちらからご覧いただけます	月額12～16万円を支給

外部団体等による奨学金（直接応募するもの）

その他外部団体から本学に募集案内があった奨学金に関しては、下記に掲載します。参照の上、希望する場合には直接ご応募ください。

詳しくはこちら

「学内応募」のものは、東北大学を通じて応募します。応募期限は所属部局の教務係に確認してください。

「直接応募」のものは、皆さん自身で応募手続きを行ってください。

詳細はこちら↑↑

奨学金

1. 情報収集
2）日本学生支援機構「海外留学奨学金検索サイト」



詳細はこちら↑ ↑

参考情報

○ガイドブック（海外留学ガイドブック）：
https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/download/

○クラス参加URL（留学報告）：
https://classroom.google.com/c/MzgyODYxMDU1MDc2?cjc=5bqbwi4

○各種奨学金：
https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/preparing/scholarship/
https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship.html

○国・地域ごとの留学情報検索サイト：
https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/region.html